

【飛鳥の神社巡り】 南コース

コース： 飛鳥駅～御園・天神社～平田・八坂神社～立部・春日神社～明日香村健康福祉センター(昼食)
～岡・八坂神社～岡・高市御縣坐鴨事代主神社～川原・龍神社～川原・板葺神社
～川原・八坂神社～野口・小泊瀬稚雀神社～公園館(解散)



飛鳥駅前広場でサークル長点呼



本日の案内担当者紹介(佐々木さん、公門さん)



公門さんにより出発前のストレッチ



出発



天神社に向かう



御園・天神社(祭神:高皇産霊神)
「御園」とは神に供える蔬菜(野菜)



祭神:菅原道真 社殿:春日造



庚申尊天



平田・八坂神社方面へ向かう



忠魂碑(戦時中の海軍の機雷)



道端のお地蔵さん



平田・八坂神社方面へ向かう



道中のアジサイ



温室のイチゴ



ビワ



平田・八坂神社へ向う



平田・八坂神社 緩やかになる境内傍の石段参道



平田・八坂神社 境内入口と社務所
かつては牛頭天王社と称されていた



平田・八坂神社 拝殿前、天保12年生まれの浪速狛犬 祭神：須蓋鳴命 社殿：春日造



平田・八坂神社内の祓戸之神碑とご神木



立部・春日神社へ向かう



ノウゼンカズラ [凌霄花]



立部・春日神社 聖徳太子ゆかりの「定林寺跡」として土地をて買い上げられた為、現在の地に遷宮・鎮座。



旧社格：村社 祭神：須蓋鳴命 社殿：春日造





「定林寺跡」にあるのが「立部の立石」。明日香村に三つある「立石」の一。用途は聖徳太子幼少時の遊び道具やら



馬を繋ぎ止めたやらと伝承



明日香村健康福祉センター



明日香村健康福祉センター前で昼食休憩



明日香村健康福祉センターのスイレン



黒の駒のお地藏さま(仏頭山の登山道入り口) 幼い太子が馬の姿を彫ったと伝えられています。(黒駒について) 最終頁に記載



岡・八坂神社へ向う



水分補給休憩



岡・八坂神社



社殿：春日造



安産の神とされ、明治に治田神社に併合されたが元に戻る。祭神：高島産霊神・天児根命・神功皇后



岡寺参道入り口



高市御縣座鳴事代主神社（岡えびす神社）



社殿：流造 祭神：事代主神



高市御縣座鳴事代主神社(岡えびす神社)



高市御縣座鳴事代主神社(岡えびす神社) 横のお地蔵さん



川原・龍神社 明治に板蓋神社に合祀されたが旧社を復した。



川原・板蓋神社(川原・龍神社) 祭神:豊玉比売命 社殿:春日造



橘寺



休憩



川原寺跡 真言宗豊山派 仏陀山 弘福寺



橘寺裏参道



川原・八坂神社・「安永3年(1774)天王社」銘の燈籠



川原・八坂神社 祭神:須蓋鳴命



川原・八坂神社内に健康優良樹の楠木



スイレンの葉に水玉



明日香村役場



明日香村役場前



亀石



野口・小泊瀬稚雀神社へ向かう



野口・小泊瀬稚雀神社 かつてはここに「野口城」があったとされる



野口・小泊瀬稚雀神社 旧社格:村社 祭神:無烈天皇 社殿:春日造。明治に板蓋神社に合祀されたが 旧社を復した。



集められたお地蔵さん



美味しそうなグミとアジサイ



桑の実



神社巡りを終えて公園館でサークル長挨拶・解散

黒駒について

黒の駒(くろのこま)

聖徳太子(厩戸皇子・上宮太子)の誕生地と伝承される橘寺。「仏頭山 上宮皇院 菩提寺」と称されます。山号の 仏頭山。麓に 黒の駒のお地蔵さま。足元に彫られた太子の愛馬・黒駒の姿。橘寺の裏手、仏頭山に登るところに、地元の人たちから「黒の駒」と呼ばれるお地蔵さんの祠(ほこら)があります。

黒の駒について、明日香村の大字に伝わる話より

推古天皇の頃、甲斐の国(山梨県)から黒駒(黒色の馬)が献上されました。この馬は身体が黒く四本の足のみが白という特色の馬でした。他の馬と比べても大きくより速く走る馬でした。地上を走ると馬と呼び、空と飛ぶと駒といました。聖徳太子はこの馬を愛馬として大切に、飛鳥と斑鳩をこの黒駒に乗って通われました。太子はこの馬を後世に永く伝えるために残されたのが 仏頭山山麓の黒の駒の石であると言われている。仏像と一緒に彫られていて、災難や厄除けのお守りとされている。

祠の横の石碑

古(いにしえ)みやこのたちばな寺の 今にのこりしくろのこま



サークル長・小坂様・案内 佐々木様、公門様に飛鳥の神社巡り南コースを企画していただき、有意義な一日を過ごさせて頂き有難う御座いました。